

🐾生きものが暮らす環境を考えるきっかけを🐾
生物多様性を500種のクッキーで表現するいきものクッキー専門店による
東山動植物園コレクション第二弾が決定



500種以上のクッキーで生物多様性を表現する、いきものクッキー専門店クリマロコレクション(本社:三重県桑名市、代表:栗田こずえ、以下クリマロ)は、昨秋に地球環境や命の大切さを伝え続けている東山動植物園(名古屋市千種区)と、絶滅危惧種のクッキーを共同製作し好評を博しました。

今回コラボ第2弾として、東山動植物園に2023年完成予定の新動物舎の生きものを中心にに製作。2月1日(水)より星ヶ丘三越にて販売します。

クッキーを通して生きものたちの豊かな個性とつながりを知り、環境について考えるきっかけ創出を目指します。

確認された全ての生き物の28%が絶滅危惧種

IUCN(国際自然保護連合)によると、絶滅のおそれのある世界の野生生物は4万1,459種(2022年)。東山動植物園にいる人気動物の多くも実は絶滅危惧種。2021年時点では、飼育する約450種のうち100種以上が絶滅危惧種となっています。

また環境省によると、陸地に棲む種の3分の2以上が森林に生息。生物多様性を保全する上で、生育適地となる森林は重要な役割を担っています。絶滅に瀕する生きものをこれ以上増やさないためにも、生きものの暮らす環境を想像し、一人一人が生活を見直すことが求められています。

持続可能な地球環境を次世代へと繋ぐ動植物園

絶滅の原因は、主に人間の経済活動とそれにより引き起こされる環境破壊にあるとして、動植物園では野生生物を保護する「種の保存」や「環境教育」という重要な役割を担っています。

2023年東山動植物園に新設されるのは、ジャガー舎とトラ・オランウータン舎の二施設。熱帯雨林など生息環境に近付けた造りで、生きもの本来の生態を知る工夫がなされます。

飼育員さんたちとの共同開発

クリマロは、東山動植物園の飼育のプロから、遺伝子の多様性維持と繁殖飼育への取組みに重点を置いた上で、生きものの生態や個性のヒアリングを実施。昨年秋の第一弾(絶滅危惧種)では、生きもの好きなお客様中心に好評を博しました。

第二弾では、2023年にオープンする新動物舎を記念して、ジャガーやトラ、オランウータンなどを中心に12種の生きものの魅力をクッキーに落とし込みます。

生きものの魅力を伝えるブラッシュアップ

細かな表情や仕草、特徴や魅力をより伝えるべく、飼育員や獣医師など専門家の知識をもとにクッキー型のブラッシュアップを行いました。



【修正例】スマトラオランウータン:色がオレンジに近く鮮やか。長い毛 | インドサイ:口元の尖り具合や背中との角度が特徴的。お尻の皺具合 | ベネットアカクビワラビー:カンガルーよりも首元が太め。灰色に近い | マヌルネコ:目の位置と吊り上がり具合。ぼんやりとしたシマシマ模様で足先まで入っていない | ジャガー:模様感 等

共同開発の経緯

地域に根付いたまちづくりを推進する星ヶ丘三越(株式会社名古屋三越)が、エリア協業の一環で東山動植物園とコラボ。絶滅危惧種について考えるきっかけづくりとしてクリマロに声がかかり、東山動植物園コレクションの共同開発が実現しました。

今後の展開

春にかけて活動的になる生きもの新作を予定しております。今後もクッキーを通して、地球の生物多様性を考えるきっかけづくりを目指します。

東山動植物園コレクション第二弾について

ジャガー | スマトラオランウータン | スマトラトラ | インドサイ | マレーバク | ベネットアカクビワラビー | キタイワトビペンギン | ホンドタヌキ | マヌルネコ | サーバル | ユキヒョウ | ホッキョクグマ 計12種

価格:540円・648円(税込) | 時期:2月1日(水)~2月14日(火)

場所:星ヶ丘三越(名古屋市千種区星が丘元町14-14)地下一階食品イベントスペース

東山動植物園

住所:名古屋市千種区東山元町3-70 | 電話:052-782-2111(代表) | HP:<https://www.higashiyama.city.nagoya.jp/>

星ヶ丘三越

住所:名古屋市千種区星が丘元町14-14 | 電話:052-783-1111 | HP:

<https://www.mitsukoshi.mistore.jp/hoshigaoka.html>

株式会社クリマロ

住所:三重県桑名市北鍋屋町84-1 | 代表者:栗田こずえ | 設立:2016年 | 電話:0594-41-5837

公式サイト:<http://cookie-kurimaro.com>

本件に関するお問い合わせ

窓口:福田 TEL ☎:080-5984-7800 mail ✉:support@on-co.co



樹上でほぼ一生を過ごすオランウータン。新舎では15mのポールを複数配置。オレンジの鮮やかな長い毛並みを表現。



模様が特徴的なジャガー。新舎では斜面を駆け回り、プールに飛び込む姿が見られる。模様の斑点が特徴的。



スマトラトラのオスの特徴はたてがみ。虎耳状斑にも着目。新舎では運動場をのぞき込むトンネルが設置され、迫力を間近で感じられる。



ユキヒョウは高山地帯の雪の上でも動きやすいように、大きな掌（足裏）と長く太いシッポが特徴。長く密集した美しい毛並みを持つ。



ホッキョクグマは頭は体のわりに小さく直線的で泳ぐのに適した体のライン。雪や氷の上でも歩きやすいよう手足が大きい。白い毛は実は透明で空洞。



マヌルネコは岩場や茂みに隠れ姿勢を低くして狩りをするため、顔が横に広い。寒冷地に適した密な長い毛も特徴。普通の猫より瞳孔が丸い。



マレーバクの大きな特徴は長めの鼻と保護色である白黒のツートーンカラー。耳先が輪郭に沿って少し白い。



鎧のような皮膚を持つインドサイ。少し尖った上唇も特徴的で、自在に動かしエサを食べることができる。意外と脚が細め。



ボンダタヌキは冬に毛がふわふわになって可愛い。手足は焦茶色。